

航空機騒音／市 民病院への声に

藤田 学（諸派）
航空機騒音は、町田市の最大の問題である。取り組む市としてのスタンスは、国策の怠慢、周辺地への生活環境対策の欠陥を前面に強く主張すべきと思うが、
市長 具体的にこういう被害を受けているということを示して、国や防衛施設庁の対応を促していくことが大事だろうと思います。
問 市民病院に独立した患者相談窓口及び室を設け、組織として苦情を活かすべき。
市民病院総院長 管理課長を通じて窓口になっていきますけれど、診療にかかわることなど専門的な内容が多く、対応が困難なこともあります。診療部門の対応を検討しなくてはいいかと思っています。
問 病院に屋上庭園を。施設設計の中で具体的に詰めていきたいと考えています。

財源を広告費収入で確保しよう

友井和彦（市民派クラブ）
問 町田市ホームページに電子会議室の設置を求める。
企画部長 実施している自治体が多々ありますが、成果とともに運営について課題も挙げられています。さらに研究しながら検討をしていきたいと思っています。
問 地域に誇りを持つ事と経費節減のため、道路や公園等の市民里親制度の創設を。
牧田助役 大変関心を持っています。

介護高齢者福祉施設の充実を

田中修一（社民ネット）
問 特別養護老人ホーム等の介護高齢者福祉施設の現状と計画はどうなっているか。
保健介護推進担当部長 高齢社会総合計画に基づき整備を進めています。特別養護老人ホームは、二〇〇七年には目標は一、一二七床ですが、一、二八八床が整備されます。
問 特別養護老人ホーム及び養護老人ホームなど高齢者施設について市長の見解は。

小学校のトイレを改修せよ

井上正行（市民派クラブ）
問 駅や公共施設のトイレの改修が進み、使いやすくなってきたが、学校のトイレの取り組みは遅れている。特に小学校入学時に保護者が最も心配するのがトイレの問題である。児童の目線に立った新しい発想で積極的に取り組むべきであると思うが。
教育長 トイレを改修する際には、使う立場で学校と協議とか調整を図りながら改修を進めているところです。全面改修については既存の撤去から始まり、仕上げまで多くの工事が行われることと、相応の期間を必要とします。現在のところは大規模改修と心配するものがトイレの問題で、統廃合整備など大きな工事に関連して整備を進めている状況です。今後、大規模工事だとか、予算的な絡みがありますが、全面的な改修については進めていきたいと考えています。



改修された小学校のトイレ（本町田小学校）

乳幼児医療費助成制度拡充を

佐藤洋子（日本共産党）
問 乳幼児医療費助成制度は、所得制限を撤廃し、対象年齢を引き上げ、どの子も安心して医療を受けられるようにすべきと考えるがどうか。
市長 乳幼児医療費の問題は、私も充実していきたいという気持ちを持っていて、今大詰めのところに来ていますので、しばらく様子を見させていただきます。

福祉第三者評価の普及を求めて

川島龍子（社民ネット）
問 福祉サービスの第三者評価は事業者の自主性にゆだねられる。いかに普及・定着させていくのか。また利用者への公表のあり方については検討されているか。
加島助役 当面本制度の普及啓発に力を入れていき、どのような形で支援していくのか、検討したいと思っています。千代田区の例ですと、全施設の評価をホームページに公開していますので、その辺も考慮して公開する方策を考えていくと思っています。
問 教育現場及び庁内での男女平等推進計画は、様々な社会的経済的格差・差別なき理念で進められているか。
市長 町田市は憲章をつくり、男女がいわば全く同じ立場で協働して社会をつくっていくと決意しているところですから、そういう立場でこれからも推進していきたい。

三位一体改革と北部丘陵の今後

中山勝子（市民派クラブ）
問 三位一体改革問題は、補助金の削減と地方交付税の見直しを先行し、財源移譲については棚上げになっている。町田市は不交付団体であるが、及ぼす影響を問う。
市長 今まで国が当然のこととしてみていたもので、地方へ転嫁されて、今後、地方自治体が本当に元氣を出してやっていくのかどうか、瀬戸際にあると考えています。

楽しく通える学校づくりの為に

伊藤泰人（社民ネット）
問 ALT（外国語指導助手）と子どものよりよい関わりのために、ALTの在任期間を複数年にするべきでは。
教育長 複数年が理想と考えますが、本市の規定により一年間であることから、検討課題と認識しています。
問 ALTと教員間の通訳の必要性について問う。
教育長 日本語でコミュニケーションがとれる人を配置するよう配慮しています。しかし十分な場合もあり、今後委託業者と調整を図りたい。

省工ネ徹底を求めの

吉田つとむ（まちだ新世紀）
問 市庁舎（出先を含む）において、特に省エネ対策が必要である。その徹底のために、庁内に市長名のポスターを掲示するべきである。
市長 まさにそのとおりであり、市民に協力を求めることは大事なことです。提言を受け、早速実施したいと思います。
問 公職選挙の電子投票は三市で実施、さらに本年中に四市で予定される。投票率アップ、開票時間短縮等の観点から、研究を深めよう。
選挙管理委員長 考え方でして早速取り入れていかなければと思っています。秋に予定している先進都市研修視察で、執行状況を聞いて詳細に研究するつもりです。電子投票と開票の関係で予想される作業の流れの中で、より効果的に進めたい。

用語の解説

本文中の青文字の解説です

CAP（Child Assault Prevention）【2面】

「子どもへの暴力防止」の略。子どもがいじめ、虐待、痴漢等の暴力から自分を守り、解決するための力を引き出す指導プログラム。子どものためのプログラムと親や教職員、地域の人へのプログラムがある。

ALT（Assistant Language Teacher）【3面】

「外国語指導助手」の略。中学校で英語担当教諭の補助や小学校での体験的な学習活動を行う外国人教師のこと。

AAA（Animal Assisted Activity）【4面】

AAT（Animal Assisted Therapy）

動物との関わりが人間の健康の質を向上させる場合をアニマルセラピーといい、活動内容の違いにより、AAA（動物介在活動＝身体的、精神的・生活の向上のための動機づけや機会の提供を目的とする）とAAT（動物介在療法＝治療上のある部分で動物が参加する）の二つに分けられる。